

表6 学習・教育目標を達成するために必要な授業の流れ(2015年度入学生～)

必修科目   構造コース必修科目   コース共通必修科目   選択科目

学習・教育目標		授業科目名							
		1年		2年		3年		4年	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
A. 世界的視野で物事を思考し、自然科学についての教養をもち、社会に対する責任を自覚した倫理観及び社会で通用するコミュニケーション能力を有する人材の育成	A1 人文及び社会科学の教養	日本の文学Ⅰ 人間と教育Ⅰ ベンチャー起業論Ⅰ	日本の文学Ⅱ 人間と教育Ⅱ ベンチャー起業論Ⅱ	イノベーション論Ⅰ 人間と心理Ⅰ 歴史学と課題Ⅰ	イノベーション論Ⅱ 人間と心理Ⅱ 歴史学と課題Ⅱ	日本国憲法 政治学Ⅰ 現代の社会と経済Ⅰ 哲学の出発点	政治学Ⅱ 現代の社会と経済Ⅱ 哲学的人間観		
	A2 自然科学の基礎的知識	微積分学Ⅰ 基礎物理学 化学Ⅰ 環境科学Ⅰ	微積分学Ⅱ 物理学 化学Ⅱ 環境科学Ⅱ	線形代数学Ⅰ 確率・統計 物理学実験	線形代数学Ⅱ 微分方程式	数学の世界			
	A3 技術者倫理			現代社会と法Ⅰ	現代社会と法Ⅱ	技術者倫理	建築法規	卒業研究	
	A4 コミュニケーション能力	英語Ⅰ 生涯スポーツ教育Ⅰ 情報処理基礎	英語Ⅱ 生涯スポーツ教育Ⅱ 健康・スポーツ科学理論	英語Ⅲ	英語Ⅳ 情報処理論	専門英語Ⅰ ドイツ語Ⅰ 中国語Ⅰ 選択外国語Ⅰ	ドイツ語Ⅱ 中国語Ⅱ 選択外国語Ⅱ	ドイツ語Ⅲ 中国語Ⅲ	ドイツ語Ⅳ 中国語Ⅳ
B. 建築学の普遍的な基礎的知識の教授とそれに基づく思考力の養成	B1 建築設計・計画の基礎的知識	建築設計Ⅰ 建築製図Ⅰ デザイン実習Ⅰ	建築設計Ⅱ 建築製図Ⅱ デザイン実習Ⅱ	建築設計Ⅲ 建築製図Ⅲ	地域・都市計画 建築設計Ⅳ	建築計画Ⅰ *2	*1		
	B2 建築史・意匠の基礎的知識			建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	*2			
	B3 建築環境・設備の基礎的知識			建築環境工学Ⅰ		*4			
	B4 建築構造の基礎的知識	静定構造力学	材料力学	不静定構造力学 建築構造学	鉄筋コンクリート構造Ⅰ 鋼構造Ⅰ	*6 *7			
	B5 建築生産の基礎的知識		建築材料				建築施工	*8	
	B6 情報処理の基礎的知識	情報処理基礎			情報処理論				
	B1～B5の各学習目標にかかわる基礎	アーキワークⅠ	アーキワークⅡ	アーキワークⅢ	アーキワークⅣ 建築防災	CAD実習Ⅰ CAD実習Ⅱ	*2*3	建築積算	
C. 建築学の高度な専門的知識の教授とそれに基づく実践力の養成	C1 建築設計・計画の専門的知識と応用					*1 *2 *3	建築ゼミ 建築設計 建築設備設計 ※建築設備設計との選択必修	卒業研究	
	C2 建築環境・設備の専門的知識と応用					*4	建築ゼミ 建築設計 建築設備設計 ※建築意匠設計との選択必修	卒業研究	
	C3 建築構造の専門的知識と応用					*6 *7 *6*7	建築ゼミ 建築コンクリート構造Ⅱ 鋼構造Ⅱ 建築構造設計 建築構造実験	卒業研究	
	C4 建築生産の専門的知識と応用					*8	建築ゼミ 建築構造実験 建築施工管理 建築測量	卒業研究	